



**あぶない！
言論の自由が！**

ビラ配布の自由を守る

7・9集会

日時 7月9日（水） 18時30分

会場 日本教育会館一ツ橋ホール

主催 全労連・国公労連・全教・自治労連・自由法曹団
国民救援会・ビラ配布の自由を守る会
国公法弾圧を許さず、言論・表現の自由を守る会
世田谷国公法弾圧を許さない会

連絡先 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4階全労連気付
(TEL 03-5842-5611)

プログラム

18時30分 開会（司会 香月直之・国公労連書記次長
渡名喜まゆ子・全厚生本省支部書記次長）

主催者あいさつ（岩田幸雄・全労連副議長）

日本共産党からの連帯あいさつ
市田忠義 参議院議員・日本共産党書記局長

日教組教育研究集会の会場使用拒否問題についての報告
「プリンスホテルの集会使用拒否問題を考える会」
田場 暁生・弁護士

映画「靖国」上映妨害についての報告
高橋 邦夫・映演労連委員長

記念講演「ピラの配布の自由と日本国憲法」
渡辺 治・一ツ橋大学大学院教授

「映像と語りで綴る3事件のたたかい」
語り 俳優・青田いずみさん

行動提起（望月憲郎・国民救援会副会長）

閉会あいさつ（松井繁明・自由法曹団団長）

憲法改悪反対、平和と民主主義を守るたたかいが前進するなか、言論弾圧とたたかう3事件は、裁判で重要な段階を迎えています。

これら3事件の裁判勝利と、国民の言論表現の自由、ビラ配布の自由を守り、公務員の政治活動の自由をかちとるために、「あぶない！言論表現の自由が！ビラ配布の自由を守る7・9集会」を計画しました。

言論弾圧が強まっている中で、言論の自由のたたかいを大きく広げる集いとして成功させるため、多くの方の参加をよびかけます。

<国公法弾圧・ビラ配布弾圧事件の紹介>

葛飾ビラ配布弾圧事件

2004年12月23日、東京・葛飾区のマンションドアポストに、荒川庸生さんが日本共産党の葛飾区議団の「議会報告」や「住民アンケート」などを届けていたところ、ある住民が「共産党のビラを配っている」と110番通報。亀有警察署の刑事課長や公安警察官が急行し逮捕、家宅搜索。23日間も勾留し、「住居侵入罪」で起訴。

2006年8月、東京地裁は、集合ポストへのビラ配布はいかなる場合も合法であるとしたうえで、ドアポストへ投函することも「正当な理由があり」無罪としました。しかし、2007年12月、東京高裁は法も事実をも無視して、一審判決をくつがえして罰金5万円の判決。

荒川さんと弁護団は直ちに上告し、現在最高裁判所で必ず無罪判決をと闘っています。

国公法弾圧堀越事件

2003年秋の総選挙で、社会保険事務所職員の堀越明男さんが、休日に東京・中央区の自宅近くで「憲法守れ」「イラク戦争反対」を訴えるビラ「新聞赤旗号外」などを配布したことが、国家公務員の政治活動を禁止した国家公務員法に違反するとして2004年3月に逮捕、起訴。

2006年6月29日、東京地裁は、「堀越さんの行為が職場に迷惑をかけたか、公務の中立性を侵すものではなかった」と認めながら、憲法に保障された国家公務員の政治活動の自由、表現の自由を否定し、罰金10万円執行猶予2年の不当な有罪判決。しかし、罰金に執行猶予を付ける異例な判決に「限りなく無罪に近い判決、有罪は釈然としない」と新聞が論じた。現在、東京高裁で審理中。

世田谷国公法弾圧事件

2005年9月の総選挙の投票日前日、厚生労働省職員（当時）の宇治橋眞一さんが、東京・世田谷区の池尻住宅の集合ポストに「しんぶん赤旗号外」を配布したことが「住居侵入」にあたり逮捕。その後、住居侵入は不起訴になりましたが、国家公務員法違反で起訴。

これまでの公判で、逮捕・起訴の違法性、国家公務員法・人事院規則が憲法や国際人権規約に違反し、最近の公務の民営化の下で国家公務員だけに政治活動を禁止する根拠がないことを明らかにしてきました。

6月24日に結審して、9月19日が判決となりました。判決を前に無罪をの声を広げています。

一枚のビラで

詞 ビラ配布の自由を守る会
橋本のいよ
曲 橋本のいよ

いち まいのビラで わたしはしりました この
いち まいのビラで わたしはすぐわれた くる
いち まいのビラが わたしをかえました この

ま ち の こ と や こ の く に の い ま を き ょ う
し い く ら し か ら ひ か り を み つ け た い つ
ま ち の え が お へ い わ へ の ね が い ゆ め

も - むねを ほ っ て あなただにとどけた い
も - はげま し あ っ て ここにいきている
を - かたが っ て たたかいつづける

じゆうを - まもろ う こ の ビラをまもろ う しん

じつをひろ げる こ のおもいつたえ よう

協賛団体

新聞労連、出版労連、民放労連、日本マスコミ文化情報労組会議、映演労連、全印総連、建交労・同都本部・同鉄道東京、自交総連、医労連、福祉保育労、JM IU・同東京、全労連全国一般、全損保、金融労連、化学一般関東、検数労連、郵産労、通信労組、全医労、公務公共一般、年金者組合、民医連、東京民医連、全商連、東商連、新婦人、農民連、全生連、治安維持法国賠同盟、日本宗教者平和協議会、東京地評、東京靴工組合、千代田区労協、中央区労協、世田谷区労連、葛飾区労連、文京労連、港区労連